

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 日本一ソフトウェア

コード番号 3851 URL <http://www.nippon1.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長

(氏名) 北角浩一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 世古哲久

TEL 058-371-7275

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	1,395	△29.6	△78	—	△66	—	△124	—
24年3月期第3四半期	1,981	79.0	415	683.1	401	—	283	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 △104百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 258百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年3月期第3四半期	△5,879.51	—
24年3月期第3四半期	13,435.26	13,234.26

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
25年3月期第3四半期	2,459	1,080	43.9	51,012.35
24年3月期	2,001	1,184	59.2	56,199.50

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 1,080百万円 24年3月期 1,184百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年3月期	—	0.00	—	200.00	200.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	200.00	200.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	2,349	△4.5	△124	—	△108	—	△185	—	△8,766.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	21,463 株	24年3月期	21,375 株
----------	----------	--------	----------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	290 株	24年3月期	290 株
----------	-------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	21,159 株	24年3月期3Q	21,083 株
----------	----------	----------	----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料公表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。
業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界景気の減速や、依然として残る欧州の政府債務危機等の影響により、景気の動きに弱さが見られました。

当社グループが属するゲーム業界におきましては、ソーシャルゲーム市場の拡大が続きました。また、昨年12月には任天堂の新ハードウェアWii Uが発売され、市場のさらなる盛り上がりが見込まれています。

コンシューマゲーム業界では、Wii Uの発売に加え、年末商戦ということもあり、ハードウェア市場、ソフトウェア市場ともに販売数が大きく増加しました。モバイル業界では、スマートフォン（高性能携帯電話）への買い替え需要が続いており、ソーシャルゲーム市場の拡大も続いています。アミューズメント業界は、個人消費が低調に推移したこと等により、市場が軟調に推移しました。

このような状況の中で、当社グループのパッケージ事業におきましては、20周年記念タイトルを含む全8タイトルを発売したほか、発売を予定しているタイトルの開発及びプロモーション活動を行いました。また、国内外で開催されたイベントに参加し、当社ブランド及び当社タイトルの認知度向上に努めました。オンライン事業では、Android OS搭載のスマートフォン端末に向けたゲームアプリの配信を行うとともに、PlayStation Networkを通じてダウンロードコンテンツの配信等を行ってまいりました。ライセンス事業では、他社とコラボレーションしたソーシャルゲームの配信等をしてまいりました。その他事業では、他社タイトルの受託開発、カードゲームショップ「プリニークラブ」の運営等を行いました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高1,395,061千円（前年同期比29.6%減）、営業損失78,702千円（前年同四半期は415,995千円の営業利益）、経常損失66,509千円（前年同四半期は401,242千円の経常利益）、四半期純損失124,404千円（前年同四半期は283,261千円の四半期純利益）となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりです。

(パッケージ事業)

パッケージ事業におきましては、国内外合わせ全8タイトルの発売を行いました。

国内市場では、『絶対ヒーロー改造計画 PSP the Best』（PlayStation Portable専用ゲームソフト）、『洞窟物語 3D』（ニンテンドー3DS専用ゲームソフト）、『特殊報道部』（PlayStation Vita専用ゲームソフト）、『MISSINGPARTS the TANTEI stories Complete』（PlayStation Portable専用ゲームソフト）の4タイトルを発売いたしました。また、当社は2013年7月12日に設立20周年を迎えるにあたり、『ディスガイア D2』（PlayStation3専用ソフト）をはじめとした記念タイトルの発売を予定しており、その開発及びプロモーション活動を行いました。

海外市場では、『Disgaea3: Absence of Detention』（邦題：『魔界戦記ディスガイア3 Return』、PlayStation Vita専用ゲームソフト）他3タイトルの計4タイトルを発売いたしました。

グッズの製作・販売につきましては、「アサギFC Tシャツ」等の新規グッズの製作や、当社の通信販売サイトにおけるキャンペーンの展開を行い、既存顧客の満足度向上に努めました。また、新規顧客の獲得に向けて「コミックマーケット83」をはじめとした国内外で行われたイベントに出展し、新規グッズの先行販売等を行いました。

その結果、当事業全体におきましては、売上高973,186千円、営業損失110,674千円となりました。

(オンライン事業)

オンライン事業におきましては、Android OS搭載のスマートフォン端末に向けたゲームアプリ『無限魔界ディスガイア』の配信、PlayStation Networkによるダウンロードコンテンツの配信をしてまいりました。また、GREEにて配信中のソーシャルゲーム『ディスガイア魔界コレクション』を新たにヤマダゲームで配信開始いたしました。

その結果、当事業全体におきましては、売上高246,563千円、営業利益145,598千円となりました。

(ライセンス事業)

ライセンス事業におきましては、株式会社ドリコムとの共同事業として製作したGREE及びmixi向けソーシャルゲーム『ビックリマン』の配信をしてまいりました。また、当社タイトルのコミカライズ等を行いました。

その結果、当事業全体におきましては、売上高74,441千円、営業利益63,285千円となりました。

(その他事業)

その他事業におきましては、株式会社プロコリーから発売が予定されております『うたの☆プリンスさまっ♪All Star』（PlayStation Portable専用ゲームソフト）、『神々の悪戯（あそび）』（PlayStation Portable専用ゲームソフト）の受託開発を行いました。また、当社のグッズやトレーディングカードゲームを扱う「プリニークラブ」の運営を進めてまいりました。

その結果、当事業全体におきましては、売上高100,869千円、営業利益9,726千円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は2,459,270千円となり、前連結会計年度末に比べ457,611千円の増加となりました。

主な流動資産の増減は、商品及び製品の増加（前連結会計年度末に比べ262,446千円の増加）、仕掛品の増加（前連結会計年度末に比べ、196,456千円の増加）等によるものであります。

主な固定資産の増減は、土地の増加（前連結会計年度末に比べ39,941千円の増加）等によるものであります。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債は1,379,185千円となり、前連結会計年度末に比べ562,493千円の増加となりました。

主な流動負債の増減は、短期借入金の増加（前連結会計年度末に比べ510,400千円の増加）、未払金の増加（前連結会計年度末に比べ59,869千円の増加）等によるものであります。

主な固定負債の増減は、長期借入金の増加（前連結会計年度末に比べ9,414千円の増加）等によるものであります。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は1,080,084千円となり、前連結会計年度末に比べ104,882千円の減少となりました。

主な純資産の増減は、利益剰余金の減少（前連結会計年度末に比べ128,222千円の減少）、為替換算調整勘定の増加（前連結会計年度末に比べ26,585千円の増加）等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、当第3四半期の進捗状況及び第4四半期発売予定タイトルの状況等を勘案し、通期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成25年2月8日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、海外連結子会社については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	673,114	652,106
受取手形及び売掛金	231,808	132,351
商品及び製品	59,772	322,218
仕掛品	180,007	376,464
繰延税金資産	30,163	31,168
その他	40,746	114,727
貸倒引当金	△850	△1,700
流動資産合計	1,214,763	1,627,337
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	351,614	347,508
機械装置及び運搬具(純額)	7,372	5,467
土地	172,746	212,687
その他(純額)	38,943	36,240
有形固定資産合計	570,676	601,903
無形固定資産		
投資その他の資産	11,892	12,611
投資有価証券	177,768	176,012
その他	26,558	41,405
投資その他の資産合計	204,327	217,417
固定資産合計	786,896	831,932
資産合計	2,001,659	2,459,270

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	74,312	58,194
短期借入金	329,600	840,000
1年内返済予定の長期借入金	37,507	46,872
未払金	72,468	132,338
未払法人税等	25,529	4,482
賞与引当金	17,492	12,175
売上値引引当金	55,876	60,228
その他	39,791	53,638
流動負債合計	652,577	1,207,928
固定負債		
長期借入金	145,742	155,156
退職給付引当金	10,375	12,631
その他	7,997	3,469
固定負債合計	164,115	171,257
負債合計	816,692	1,379,185
純資産の部		
株主資本		
資本金	244,062	245,602
資本剰余金	234,062	235,602
利益剰余金	805,589	677,366
自己株式	△16,870	△16,870
株主資本合計	1,266,843	1,141,700
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,644	1,318
為替換算調整勘定	△89,521	△62,935
その他の包括利益累計額合計	△81,877	△61,616
純資産合計	1,184,966	1,080,084
負債純資産合計	2,001,659	2,459,270

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	1,981,536	1,395,061
売上原価	918,061	712,959
売上総利益	1,063,474	682,101
販売費及び一般管理費	647,479	760,803
営業利益又は営業損失(△)	415,995	△78,702
営業外収益		
受取利息	3,228	1,501
受取配当金	863	2,316
投資事業組合運用益	—	11,694
その他	2,906	3,879
営業外収益合計	6,998	19,391
営業外費用		
支払利息	4,922	4,831
為替差損	16,792	2,336
その他	36	30
営業外費用合計	21,751	7,198
経常利益又は経常損失(△)	401,242	△66,509
特別利益		
固定資産売却益	4	—
投資有価証券売却益	—	90
子会社株式売却益	—	3,378
特別利益合計	4	3,468
特別損失		
固定資産除却損	—	2,509
投資有価証券売却損	5,443	—
投資有価証券評価損	16,386	3,900
特別損失合計	21,829	6,409
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	379,417	△69,451
法人税等	96,155	55,575
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	283,261	△125,026
少数株主損失(△)	—	△621
四半期純利益又は四半期純損失(△)	283,261	△124,404

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	283,261	△125,026
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△965	△6,325
為替換算調整勘定	△23,705	26,585
その他の包括利益合計	△24,671	20,260
四半期包括利益	258,590	△104,765
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	258,590	△104,144
少数株主に係る四半期包括利益	—	△621

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	パッケージ 事業	オンライン 事業	ライセンス 事業	その他事業	合計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,528,698	219,451	109,385	124,001	1,981,536	—	1,981,536
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,528,698	219,451	109,385	124,001	1,981,536	—	1,981,536
セグメント利益又はセグメント損失(△)	274,003	178,791	98,180	27,177	578,152	(162,157)	415,995

- (注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額162,157千円は当社管理部門に係わる費用であります。
2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	パッケージ 事業	オンライン 事業	ライセンス 事業	その他事業	合計		
売上高							
外部顧客への売上高	973,186	246,563	74,441	100,869	1,395,061	—	1,395,061
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	973,186	246,563	74,441	100,869	1,395,061	—	1,395,061
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△110,674	145,598	63,285	9,726	107,936	(186,638)	△78,702

- (注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額186,638千円は当社管理部門に係わる費用であります。
2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。